

平成30年度石川県社会福祉協議会事業計画の概要

注：太字は新規・臨時事業等

【基本目標】	【推進項目】	【主な実施計画】
1 地域福祉活動の推進	(1) 市町社会福祉協議会活動の支援	○市町社会福祉協議会活動の支援 ・地域における関係機関、団体、多様な専門職とのネットワーク構築支援 ・地域福祉活動計画策定への助成 ・役職員等の各種研修会・会議の開催 臨 地域福祉の取り組み活動の調査
	(2) 民生委員・児童委員活動のより活性化とその支援	○会長研修、児童問題研修等各種研修会の開催 ○民生委員互助共励事業の実施 充 本県スローガン「助け合う 心でつなごう地域の未来」を活用した広報活動の実施
	(3) 生活福祉資金等による生活困窮者等への自立支援	○生活福祉資金貸付事業の実施 ○滞納世帯との面談等による貸付世帯の自立支援強化 ○児童養護施設退所者等自立支援資金の貸与
	(4) ボランティア活動等の推進	新 小学生と福祉施設との交流プログラムのモデル実施 ○ボランティアネット等による県民のボランティア参加促進の啓発 新 災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施 ○あらゆる世代に対する福祉教育の充実
	(5) 高齢者の生きがいと健康づくりの推進	○いしかわ長寿大学の運営 ○「全国健康福祉祭県選手団」の派遣 ○長寿生きがいセンターの運営
2 福祉人材の養成・確保の推進	(6) 福祉人材の養成と資質の向上	○福祉総合研修センターの運営 ・福祉施設等職員研修、就労支援・資格取得研修等121コース・290回の開催 充 保育士等キャリアアップ研修の実施
	(7) 福祉人材の確保・定着の推進	○福祉人材の確保の強化 ・福祉人材無料職業紹介事業、就職フェア、福祉のしごと講習等の実施 ・ハローワーク出張相談、施設・事業所訪問の実施 ・大型商業施設における福祉・介護の仕事PR活動の実施 ・中高年齢者を対象とした介護分野への就労促進事業、職場体験事業の実施 ○福祉職合同入職式の開催 ○資格取得促進事業の実施 ・介護福祉士修学資金の貸与、介護福祉士実務者研修受講資金の貸与 ○潜在有資格者等の掘り起しと再就業への支援 ・潜在介護有資格者再就業支援、潜在保育士再就業支援 ・潜在介護人材再就職準備金の貸与、潜在保育士再就職準備金の貸与
3 福祉サービス利用者・事業者への支援	(8) 福祉サービス利用者等の権利擁護の推進とサービスの質を高めるための支援	○福祉サービス利用支援事業の運営 ・相談、契約締結業務、契約締結審査会の開催、生活支援員の確保対策の実施 充 全市町社協での日常生活自立支援事業の実施
	(9) 福祉サービスの苦情解決事業等の推進	○福祉サービスに関する苦情解決事業の実施 ・苦情相談の受付、苦情解決合議体・事業所向け研修会の開催 ・社会福祉事業所等の苦情体制整備のための巡回指導、苦情解決事例の紹介 ○福祉サービス利用支援事業の運営監視業務の実施 ・運営監視合議体等の開催
4 社会福祉施設・団体等との連携・支援	(10) 種別協議会・団体の活動の活性化とその支援	○種別協議会・団体代表者会議の開催 ○社会福祉法人の連携による地域における公益的活動の検討及び情報の発信 臨 地域福祉フォーラムの開催 ○児童養護施設等に入所している児童の進学・就労への助成
	(11) 社会福祉事業者への支援	○福祉施設経営指導事業の推進 ○社会福祉事業振興資金貸付事業による施設整備等の支援 ○福利厚生センター（ソウェルクラブ）事業の実施 ○社会福祉施設職員等退職手当共済制度の事務取扱 ○福祉功労者の顕彰、企業・団体等の社会貢献活動の支援及び寄付斡旋
5 災害救援活動と支援体制づくりの推進	(12) 減災・被災者支援活動の推進と災害救援体制づくり	○災害時の相互支援ネットワークの検討 ○県防災訓練への参加、市町防災訓練への職員派遣
6 石川県社会福祉協議会の法人基盤強化	(13) 人材・組織・財政基盤の強化	臨 県社協活動推進計画・第2次計画の策定 ○改正社会福祉法に対応した経営組織の強化と経営の透明性の確保 ○新会計基準に添った透明性の高い財務管理の実施 ○職員の資質向上のため計画的な研修の受講推進
	(14) 戦略的な広報・啓発活動の強化	○機関誌「社会福祉」の発行 ○ホームページを活用した福祉情報の発信 ○メールによる会員向け「県社協メールニュース」の発行